

独立行政法人北方領土問題対策協会の業務執行状況

(平成17年10月20日現在)

平成17年度独立行政法人北方領土問題対策協会年度計画	平成17年度上半期業務執行状況
<p>1. 業務運営の効率化に関する目標を達成するためとるべき措置 中期計画の削減目標を達成するため、連絡会議等を活用して効率化を推進する体制を充実するとともに、事務マニュアルの作成・充実、電子媒体の活用による文書のペーパーレス化等を推進する。</p> <p>さらに、業務における経費の効率化を図るため、各種支援事業における節約の呼びかけ、効果が著しく低下した行事等の見直し・廃止、新規事業をおこす際のスクラップ等を励行する。</p> <p>また、組織の業務遂行能力の充実を図るため、職員を各種研修会へ積極的に派遣するなど職員の能力の向上を図る。</p>	<p>1. 業務運営の効率化に関する目標を達成するためとるべき措置</p> <p>① 幹部会・事務局連絡会議の開催 事務・事業の効率化を推進する体制を強化するため、毎週月曜日に幹部会・事務局連絡会議を開催している。</p> <p>② 事務マニュアルの作成 事務・事業の効率化、重複事務の排除等に資するためマニュアルの作成を推進している。</p> <p>③ ペーパーレスの推進 電子媒体による文書管理を推進するため、共有フォルダを活用した文書の共有化を促すとともに、電子掲示板及び電子メール等の利用によりペーパーレスの推進を図った。</p> <p>④ 各種事業の節約・見直しへの呼びかけ 協会主催の会議及び県民会議、北連協等が開催する会議等に出席し、事業の節約、効率的・効果的な事業の推進を呼びかけている。</p> <p>⑤ 職員の研修への派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 給与実務研修会（人事院勧告） 1名 （財団法人日本人行政研究所主催） ・ 行政機関等個人情報保護法セミナー 3名 （財団法人行政管理研究センター主催） ・ 公開講座「ユーラシアの国境問題を考える」 3名 （北海道大学スラブ研究センター主催）

2. 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

(1) 国民世論の啓発に関する事項

① 北方領土返還要求運動の推進

(7) 全国に設置されている北方領土返還要求運動都道府県民会議（以下「県民会議」という。）並びに返還要求運動に取り組み市民間団体で組織される北方領土返還要求運動連絡協議会（以下「北連協」という。）及び北連協加盟団体等が実施する次の事業に対する支援を行う。支援事業の合計は年間で100回以上の水準を保つこととする。

(i) 北方領土返還要求全国大会

(2月7日「北方領土の日」開催場所：東京)

(ii) 県民会議が開催する県民大会、講演会、研修会等

(iii) 北連協及びその加盟団体等が開催する現地（根室市）集会、研修会等

2. 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

(1) 国民世論の啓発に関する事項

① 北方領土返還要求運動の推進

(7) 県民会議、北連協等が実施する事業への支援実績

県民会議、北連協等が実施する事業に対し、啓発資料・資材の提供、啓発パネル・ビデオの貸与、講師派遣、経費等の支援を行った。

〔支援状況〕

	大会	研修会等	キャラバン等	パネル展	北連協事業等	計
件数	5	8	2	3	6	24

(i) 北方領土返還要求全国大会（下半年開催予定）

(2月7日「北方領土の日」開催場所：東京)

(ii) 県民会議が開催する県民大会、講演会、研修会等

〔県民大会〕

山形県、新潟県、石川県、岐阜県、奈良県

〔研修会・講演会〕

宮城県、福島県、千葉県（2回）、山梨県、大阪府、和歌山県、愛媛県

(iii) 北連協及びその加盟団体等が開催する現地（根室市）集会、研修会等

〔北連協〕

(事業名) 北方領土返還要求運動連絡協議会講演会

(開催月日) 7月25日(月)

<p>(開催場所) 日本青年館</p> <p>[日本青年団協議会・全国地域婦人団体連絡協議会]</p> <p>(事業名) 第36回北方領土復帰促進婦人・青年交流集会</p> <p>(開催月日) 9月24日(土)</p> <p>(開催場所) 根室グランドホテル</p> <p>[日本労働組合総連合会]</p> <p>(事業名) 北方領土返還要求運動2005 連合平和集会</p> <p>(開催月日) 9月24日(土)</p> <p>(開催場所) 北方四島交流センター(ニホロ)</p> <p>[その他]</p> <p>○ 北方領土返還要求運動60年 in NEMURO (同実行委員会主催)</p> <p>○ 納沙布岬マラソン大会(根室市)</p> <p>○ 北方領土返還号(バス広告/北方領土復帰期成同盟渡島支部)</p>	<p>(iv) 北方領土返還要求署名活動、街頭啓発、キャラバン、パネル展等</p> <p>[キャラバン・街頭啓発・署名活動]</p> <p>山形県、愛媛県</p> <p>[パネル展]</p> <p>宮城県、京都府、鳥取県</p>
<p>(イ) 県民大会等へ研究者、実務家、元島民等を講師として派遣</p> <p>[講師派遣実績] 15回</p> <p>(ウ) 日魯通好条約署名150周年、戦後60年特別事業の開催</p>	<p>(iv) 北方領土返還要求署名活動、街頭啓発、キャラバン、パネル展等の北方領土返還要求にかかわるその他の啓発活動</p> <p>(イ) 県民大会等へ研究者、実務家、元島民等を講師として派遣する事業を実施する。</p> <p>(ウ) 今年度は、日魯通好条約署名150周年、戦後60年という節目</p>

の年を迎えることから返還運動関係者の返還への強い決意を内外に表明するため、次の特別事業を実施する。

(i) 下田特別事業

○ 北方四島在住ロシア人と全国の返還運動関係者の参加による特別事業。

(i) [下田特別事業]

(開催月日) 4月23日(土)、24日(日)

(開催場所) 静岡県下田市(日魯通好条約締結の地)

(事業内容) 北方四島在住ロシア人と運動関係者と合同

- ・長楽寺/住職より150年前の日魯通好条約署名時の逸話を紹介、プチャーチンと川路聖謨に扮し、署名の締結の再現、記念植樹

- ・玉泉寺/条約交渉時に津波により死亡したロシア人の「150回忌特別法要」、ロシア人墓地の墓参

・特別集会

基調講演

「日魯通好条約署名150年に想う～日口交流、原点のからの出発～」

兵 藤 長 雄 氏(東京経済大学教授)

北方四島在住ロシア人代表

対話集会

- ・戸田視察(「ディアナ号」の代船「戸田号」建造の地)

※都道府県推進委員全国会議を併催

(ii) [祈りの火特別事業]

(開催月日) 9月26日(月)

(ii) 「祈りの火」特別事業

<p>○ 納沙布岬に燃え続けている「祈りの火」を分火し、都道府県に持ち帰り各県で啓発事業を実施。</p> <p>(エ) 協会、県民会議、都道府県等の連携を緊密にするためのパイプ役として推進委員を配置し、効果的・効率的に事業の実施を図る。</p> <p>(オ) 県民会議等事業の今年度の計画、総括・見直し、課題等を協議するため、以下の会議を招集する。なお、今年度の「都道府県推進委員全国会議」、「都道府県民会議代表者全国会議」については、特別事業と同時開催とする。</p> <p>○ 都道府県推進委員全国会議（下田／4月）</p>	<p>(開催場所) 根室市ときわ台公園</p> <p>(事業内容) 納沙布岬の「祈りの火」を分火し、ときわ台公園から3.7Km（納沙布岬から北方領土貝殻島までの距離）の位置から元島民2世がトーチリレー同公園に搬送し、2世から3世、4世へと分火し、県民会議へと引継ぎ、その「祈りの火」を象徴として、県民会議が各県で啓発事業を行うこととした。</p> <p>[都道府県民会議事業] 根室市「ときわ台公園」で元島民後継者から県民会議に分火された「祈りの火」を象徴として、全国で啓発活動が行われ、都道府県知事、都道府県民会議会長より北方領土問題の早期解決を求めるメッセージが内閣総理大臣へ寄せられた。</p> <p>(エ) 協会、県民会議、都道府県等の連携を緊密にするためのパイプ役として推進委員を47都道府県に配置した。</p> <p>(オ) 県民会議等事業の今年度の計画、総括・見直し、課題等を協議するため、以下の会議を開催した。</p> <p>[都道府県推進委員全国会議] (開催月日) 4月23日(土) (開催場所) 下田ビューホテル (政府出席者) 内閣府、外務省</p>
--	---

<p>○ 都道府県民会議代表者全国会議（根室／9月）</p> <p>○ ブロック幹事県担当者会議（東京／3月）</p>	<p>(出席者) 都道府県推進委員等 60名</p> <p>(会議内容) 北方領土問題に関する政府説明 平成17事業年度北方領土問題対策協会事業説明 ブロック別協議 全体協議</p> <p>[都道府県民会議代表者全国会議]</p> <p>(開催月日) 9月25日(日)</p> <p>(開催場所) 根室グランドホテル(根室市)</p> <p>(政府出席者) 内閣府、外務省、文部科学省</p> <p>(出席者) 都道府県民会議等110名</p> <p>(会議内容) 北方領土問題に関する政府説明 内閣府、外務省、文部科学省 基調講演 「北方領土返還要求運動に生涯を捧げた安藤石典」 根室市長 藤原 弘 氏 上半期の返還運動と今後の取り組み 理事長 井上 達 夫 返還運動の事例報告 県民会議からの報告 全体協議</p> <p>[ブロック幹事県担当者会議]</p> <p>(開催月日) 7月4日(月)</p> <p>(開催場所) 北対協会議室</p> <p>(参加者) 15名</p> <p>(議題) 「祈りの火」特別事業について</p>
---	--

<p>○ 県民会議ブロック会議（6ブロック）</p>	<p>北方領土日本家屋保存友好委員会について</p> <p>[県民会議ブロック会議]</p> <p>○ 北海道・東北ブロック（主管・北方領土復帰期成同盟） （会議名） 平成17年度北海道・東北ブロック連絡協議会 （開催月日） 8月27日（土） （開催場所） 北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ） （参加者） 内閣府、各県民会議、各県主管課、推進委員、北 対協等25名 （会議内容） 北対協事業説明 各県民会議重点事項 北方領土問題教育者会議について 「祈りの火」特別事業について 県民会議の組織強化、運動の活性化等について</p> <p>○ 関東・甲信越ブロック（主管・群馬県民会議） （会議名） 第23回関東甲信越ブロック北方領土関係者会議、 第18回関東甲信越ブロック北方領土返還要求運 動都・県民会議連絡協議会、第9回北方領土返 還要求者ブロック会議 （開催月日） 5月27日（金）、28日（土） （開催場所） 高崎ワシントンホテルプラザ （参加者） 内閣府、各県民会議、各県主管課、推進委員、北 対協等27名 （会議内容） 報告事項 ・北方領土に関する最近の動向について（内閣府） ・北対協の今年度の事業計画について（北対協）</p>
----------------------------	--

	<p>・第19回関東甲信越ブロック青少年交流会について（長野県民会議）</p> <p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「祈りの火」特別事業について ・北方領土問題教育者会議について <p>○ 東海・北陸ブロック（主管・石川県民会議）</p> <p>（会議名） 第25回東海・北陸ブロック北方領土関係者会議</p> <p>（開催月日） 8月3日（水）</p> <p>（開催場所） ホテル六華苑</p> <p>（参加者） 内閣府、各県民会議、各県主管課、推進委員、北対協等25名</p> <p>（会議内容） 政府報告 各県の活動報告及び今後の活動の進め方 北方領土問題教育者会議について</p> <p>○ 近畿ブロック（主管・和歌山県民会議）</p> <p>（会議名） 平成17年度北方領土返還要求運動事務担当者近畿ブロック会議</p> <p>（開催月日） 8月18日（木）</p> <p>（開催場所） ホテル浦島</p> <p>（参加者） 内閣府、各県民会議、各県主管課、推進委員、北対協等18名</p> <p>（会議内容） 北方四島交流受入事業について 各府県の近況報告について 北対協の今後の事業について</p>
--	--

<p>○ 中国・四国ブロック（主管・愛媛県民会議） （下半年開催予定）</p> <p>○ 九州・沖縄ブロック（主管・長崎県民会議） （会議名） 平成17年度北方領土返還要求九州・沖縄ブロック会議</p> <p>（開催月日） 8月1日（月）</p> <p>（開催場所） ホテルニュー長崎</p> <p>（参加者） 内閣府、各県民会議、各県主管課、推進委員、北対協等50名</p> <p>（会議内容） 講話（内閣府） 北方四島現地視察報告 各県民会議からの活動状況報告</p> <p>[北連協代表者会議]（下半年実施予定）</p>	<p>○ 北連協代表者会議</p>
<p>(カ) 広く国民に北方領土問題及び返還要求運動について、理解と認識を深めてもらうため以下の事業を上半期に実施した。</p> <p>(i) 標語募集</p> <p>(募集期間) 4月1日～9月30日</p> <p>(賞及び賞状) 理事長賞 1人 賞状、賞金5万円 優秀賞 4人 賞状、賞金2万円 佳作 5人 賞状</p> <p>(選考委員会) 11月2日（予定）</p> <p>(入選発表) 入賞作品決定後、ホームページ等で発表</p> <p>【参考】昨年度理事長賞作品 取り戻せ 歴史も語る 北の四島（しま）</p>	<p>(カ) 広く国民に北方領土問題及び返還要求運動について、理解と認識を深めてもらうため以下の事業を実施する。</p> <p>(i) 標語募集</p>

<p>(ii) 啓発広告塔の維持管理</p> <p>(iii) ポスターカレンダーの作成</p> <p>(iv) 啓発懸垂幕の掲出</p>	<p>(ii) 啓発広告塔の維持管理 全国主要都市 23 カ所に設置している広告塔の維持管理を行っている。</p> <p>(iii) ポスターカレンダーの作成 (12 月製作予定) (品名) 平成 18 年版北方領土返還要求啓発用カレンダー (規格) B2 判、4 色以上、オフセット、片面刷 (部数) 10,000 部 (配布先) 都道府県民会議、北連協加盟団体、関係機関等 (iv) 啓発懸垂幕の掲出 (掲出場所) 中央合同庁舎第 4 号館 (掲出期間) 7 月 29 日～8 月 31 日 (掲出内容) 語り継ごう たゆまぬ努力で 四島(しま)返還 8 月は北方領土返還運動全国強調月間です</p> <p>【予 定】 2 月北方領土返還運動全国強調月間中に同所にて掲出予定 (v) パンフレット等の啓発用資料・資材の作成等 2 月北方領土返還運動全国強調月間の県民会議事業に備え作成予定。</p> <p>(キ) 根室地域の以下の啓発施設にある展示資料等を充実させるとともに、意見箱の意見の集約を行い来館者へのサービスの向上を図っている。 [意見箱結果] (北方館/根室市)</p>
<p>(ii) 啓発広告塔の維持管理</p> <p>(iii) ポスターカレンダーの作成</p> <p>(iv) 啓発懸垂幕の掲出</p> <p>(v) パンフレット等の啓発用資料・資材の作成等</p> <p>(キ) 根室地域の以下の啓発施設にある展示資料等を充実させるとともに、意見箱の意見の集約を行い来館者へのサービスの向上を図る。</p> <p>○ 北方館 (根室市)</p>	<p>(ii) 啓発広告塔の維持管理 全国主要都市 23 カ所に設置している広告塔の維持管理を行っている。</p> <p>(iii) ポスターカレンダーの作成 (12 月製作予定) (品名) 平成 18 年版北方領土返還要求啓発用カレンダー (規格) B2 判、4 色以上、オフセット、片面刷 (部数) 10,000 部 (配布先) 都道府県民会議、北連協加盟団体、関係機関等 (iv) 啓発懸垂幕の掲出 (掲出場所) 中央合同庁舎第 4 号館 (掲出期間) 7 月 29 日～8 月 31 日 (掲出内容) 語り継ごう たゆまぬ努力で 四島(しま)返還 8 月は北方領土返還運動全国強調月間です</p> <p>【予 定】 2 月北方領土返還運動全国強調月間中に同所にて掲出予定 (v) パンフレット等の啓発用資料・資材の作成等 2 月北方領土返還運動全国強調月間の県民会議事業に備え作成予定。</p> <p>(キ) 根室地域の以下の啓発施設にある展示資料等を充実させるとともに、意見箱の意見の集約を行い来館者へのサービスの向上を図っている。 [意見箱結果] (北方館/根室市)</p>